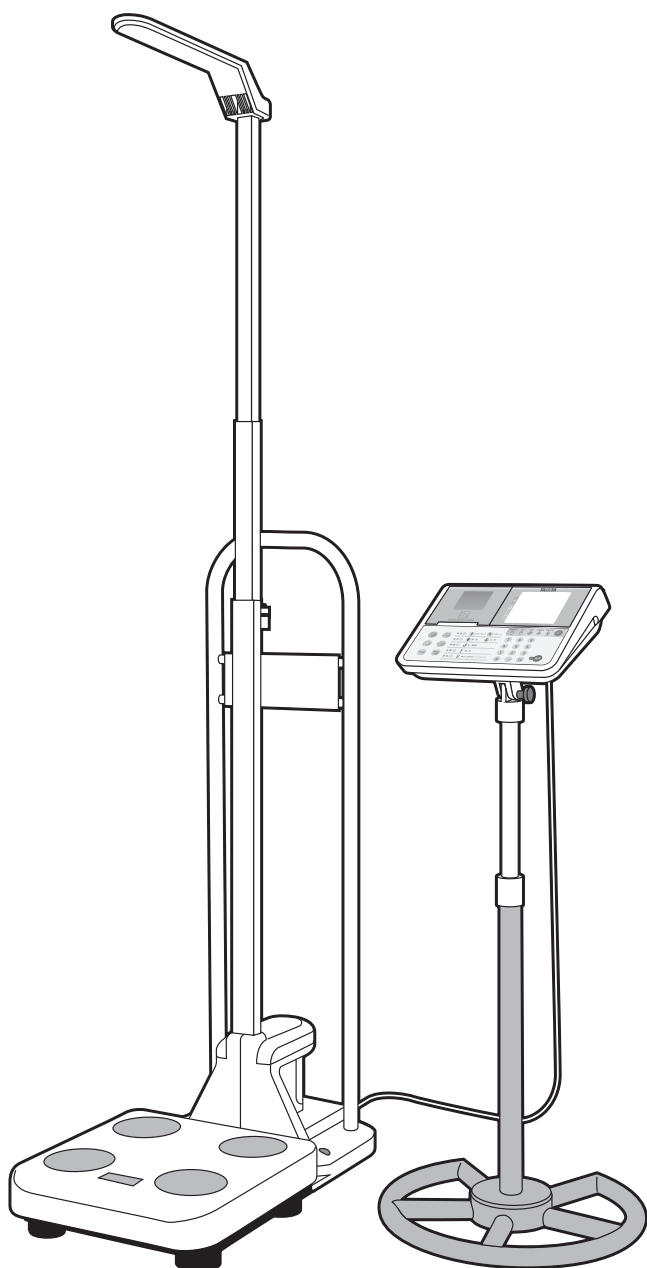


手動身長計付き体組成計 DC-217A

取扱説明書



コントローラー用スタンドはオプション(別売)です。

もくじ

ご使用まえに	
安全上のご注意	2
お願い	4
各部の名前と接続の手順	6
プリント用ロール紙のセット ／SDメモリーカードのセット	9
使いかた	
いろいろな設定	10
はかりかた(体組成計として使う)	17
はかりかた(成人簡易測定モードで使う)	20
はかりかた(身長体重計として使う)	24
はかりかた(体重計として使う)	26
データ出力／データ保存	27
結果のみかた	
各種の判定基準	28
必要なとき	
故障かな!?	32
パソコンと接続するとき	34
SDメモリーカードについて	36
製品仕様	37

お願い

本機は、誤った使い方をしますと、重大な事故につながります。この説明書をよく読んでからご使用ください。また、必要なときにすぐ取出せるよう大切に保管してください。

本機はデュアル周波数測定方式を採用し、さらにリアクタンス測定機能を搭載しています。この最新テクノロジーにより、細胞レベルの変化、個人差を反映した分析が可能になり、体脂肪率、筋肉量、体水分量などの体組成を、より高精度に算出できるようになりました。

安全上のご注意

必ずお守りください

安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示で説明しています。その表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



この絵表示は、
してはいけない「禁止」内容です。



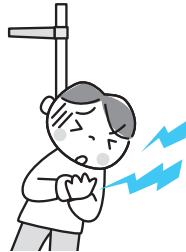
この絵表示は、
必ず実行していただく「強制」内容です。

警告

ペースメーカーなど、医用電気機器を
装着した方は絶対に使用しない



禁止



本機は、体内に微弱な電流を流しますので、医用電気機器が誤動作し、重大な事故が発生するおそれがあります。

タイル面やぬれた床など、すべりやすい
所には絶対に置かない



禁止

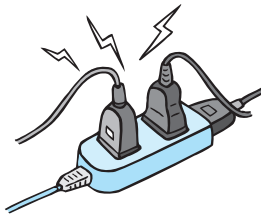


転倒したり、すべったりして、大けがをする可能性があります。また、本機内部に水が入り、故障の原因となります。

タコ足配線をしない



禁止



火災の恐れがあります。

分解や改造は絶対にしない



禁止



感電やけがの可能性があります。また、精度の保証ができません。

濡れた手で
プラグを抜き差ししない



禁止



感電や、火災・漏電の原因となります。

■測定結果の評価や、それに基づく運動メニュー等は、自己判断しない
必ず医師、または資格を持った専門家の指示に従ってください。

■からだの不自由な方がご使用になるときは、1人で測定させない
付き添いの方がサポートしてください。

■水廻り注意

水廻り等、本機が濡れる可能性のある場所では使用しないでください。故障の原因となります。

■感染予防

手足等の本機に直接触れる部位に傷や炎症がある方の場合、病気感染の恐れがありますので使用しないでください。

■ACコード脱着時の警告

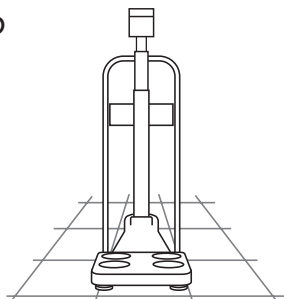
ACコードを外した直後には、電源の接点端子に触れないでください。感電の恐れがあります。

⚠ 注意

安定のよい、水平な場所に設置する



強制

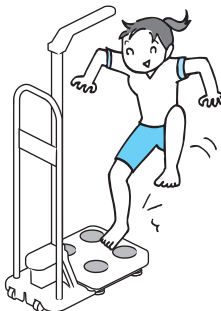


転倒してけがをしたり、測定できない場合があります。

絶対に飛び乗らない



禁止



転倒してけがをする可能性があります。

絶対に寄りかからない



禁止



転倒してけがをする可能性があります。

■本機の間隙や穴に指を入れない

けがをする可能性があります。

■測定の前に、電極板とその周辺部を消毒用アルコールで拭く

素足で測定しますので、病気感染の可能性があります。

■電波障害を受けやすい電子機器等は本機からの電波障害がないことを確認して使用する

本機はクラスB情報技術装置(主に家庭環境で使用されることを意図した装置)の基準に対応していますが、弱い機器の場合は影響を受ける可能性があります。

■機器の併用はしない

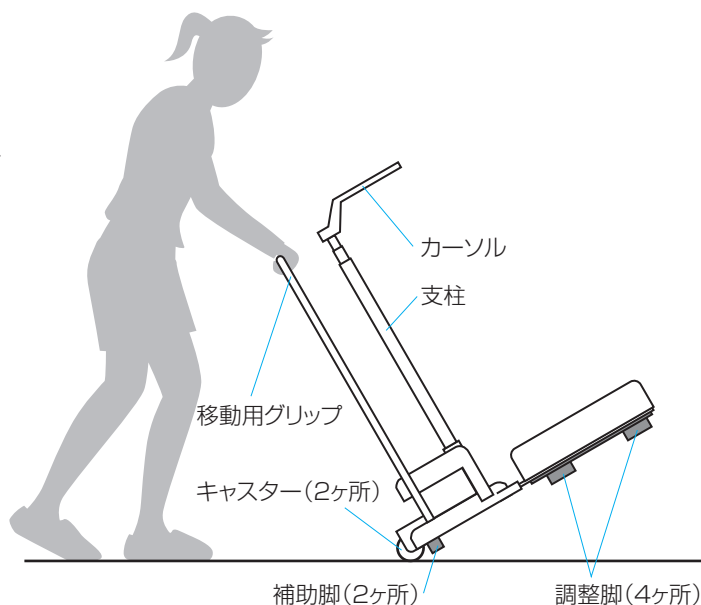
本機で測定中に、他の機器の測定は行わないでください。(例えば、体組成の測定中に、血圧測定を行うなど) 正確な測定を誤らせたり、危険をおこす可能性があります。

■金属(ステンレス)アレルギーのある方には使用はしない

本機は、電極にステンレス鋼を使用しているためアレルギー反応がでる可能性があります。

■持ち運ぶときや収納するときは

- 身長計の支柱を縮める。
- 本体からコントローラーのコードを外す。
- 身長計下部の補助脚が収納されていることを確認する。
- 背面にある移動用グリップを持って補助脚が浮くまで傾け、キャスターで移動する。
- 持ち上げようとすると、腰を痛める恐れがあります。
- 移動時は本体に衝撃を与えないよう、やさしく丁寧に扱う。
- 移動時に人や物を載せない。



お願い

正確にはかるために

激しい運動をした後は、
測定を避ける



禁止



測定値に誤差を生じる恐れがあります。充分休んでから、測定してください。

温度変化の激しい場所では
測定しない



禁止



測定値に誤差を生じる恐れがあります。20℃以上の温度差がある場所に移動するような場合は、2時間以上放置してからご使用ください。

過度の飲食、極度の脱水症
状のときは、測定を避ける



禁止



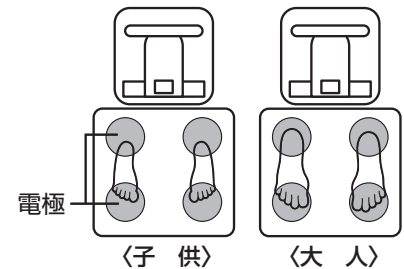
体内の水分変化や体温に大きく影響されるので、測定前に排尿をするなど毎日同じ時間・条件で測定してください。

■ 電磁波を発生する機器の近くでは使用しない。

照明器具・医療用機器・通信機器（インバーター蛍光灯・マイクロ波治療器・携帯電話）などの一部の機器とは干渉して誤動作する恐れがありますので、事前に確認の上ご使用ください。

■ 素足になり、右図のように正しく電極に合わせて乗り、測定する。

体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。電極への足の合わせ位置は右図の通り、かかと側電極と、つま先側電極に同じくらいかかるように合わせてください。



■ 変化の推移を見る場合は、できるだけ同じ条件で測定する。

測定値に誤差が生じる可能性があります。精度を高めるには、起床後3時間以上、食後3時間以上経過した同じ時間帯でご使用ください。

■ 足の裏のゴミやホコリは、落としてから測定する。

体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。

■ 足の内側（内もも）が触れないようにする。

体脂肪率が低く表示されたり、測定エラー表示になる場合があります。裸に近い状態で測定し、内ももが直接接触する場合は、乾いたタオルなどをはさんで測定してください。

次のことは、法律で定められています

⚠️ 必ずお守りください。

ご使用の区域

■ 精度の保証ができませんので、定められた地域以外では使用しない（☞ P.36）

定期検査

■ 2年に1回、都道府県、特定市、または指定定期検査機関が行う定期検査を受ける
計量士の行う代検査を受ける

精度を保つために

本機は、精密に作られています。最良の状態を保つために、次のことを守り、ご使用ください。

- 設置について**
- 直射日光の当たる場所や暖房器具の近く、または空調機の風が直接当たる所には置かない
 - 温度変化の激しい場所には置かない
 - 湿気の多い場所や水気のある所には置かない
 - 振動の激しい所には置かない
 - 化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に放置しない
 - 塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずる恐れのある場所には置かない
 - 電源の周波数と電圧および許容電流値(または消費電力)に注意すること
 - 高酸素濃度、可燃性麻醉ガス内には置かない

- 取扱いについて**
- 絶対に、水洗いはしない
 - 過度の衝撃や振動を与えない
 - コード部分を持ってACコードを引き抜かない
 - 長期間使用しない場合は、電源をOFFにし、コンセントからACコードを抜く
 - 使用する前に試測を行い、正常かつ安全に作動することを確認する

- 保管について**
- 振動の激しい所に保管しない
 - 湿気やほこりの多い所に保管しない
 - 保管温度範囲外の場所に保管しない
 - 塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずる恐れのない場所に保管する
 - 長期間使用しなかった時は、使用する前に本機を熟知の方が試測を行い、正常かつ安全に作動することを確認する

- 廃棄について**
- 本機を廃棄処分される際には、各自治体の指導に従って処理をしてください。

- お手入れについて**
- 熱湯やベンジン、シンナー等は、使用しない
- 汚れたときは、水または家庭用洗剤を湿した布で拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

用語説明

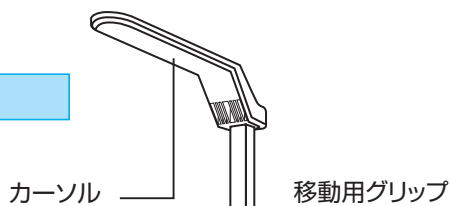
本機及び付属の説明書は、計量法で用いられる用語で表記されておりますので、下記の用語説明をよくお読みになられた上でお使いください。

- **ひょう量 (ひょうりょう)**
はかりの計量できる最大の重さを表します。
【例】ひょう量270kgの場合は、270kgまではかることができます。
※ひょう量を超える重さのものは、はかることができません。
- **目量 (めりょう)**
はかりの1つの目盛りの量を表し、デジタル表示のはかりの場合、数字が切り替わる間隔を表します。
【例】目量0.1kgの場合は、表示が0.1kg間隔で増減します。
- **風袋引き (ふうたいびき)**
重さをはかるときに使う容器、袋、包装紙等を「風袋 (ふうたい)」と呼びます。そして、風袋の重さを差し引いて正味量をはかると「風袋引き (ふうたいびき)」といいます。

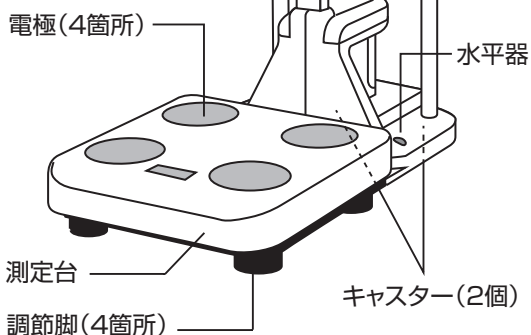
各部の名前と接続の手順

ご使用まえに

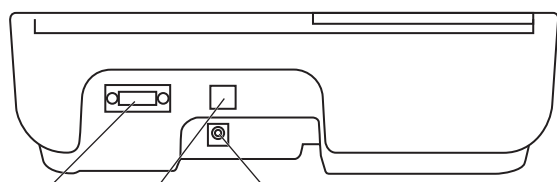
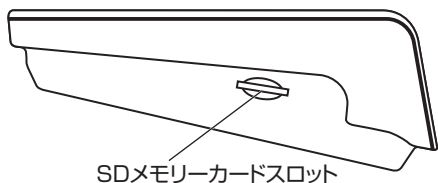
測定台



コントローラー



コントローラー右側/背面



RS-232C USB B ACアダプタ用ジャック
(PCと接続)

※RS-232CポートとUSB Bポートは、同時に使用することができません。

本機に記載されている図記号と意味

	ACアダプタの極性(センタープラス)
	直流
	交流
	入力、出力
	注意 添付注記をご覧ください。
	SD メモリーカード
	取扱説明書をご覧ください。

※SDロゴはSDアソシエーションの登録商標です。

付属品

取扱説明書(本書)・保証書



AC アダプタ



ポスター

収納バッグ

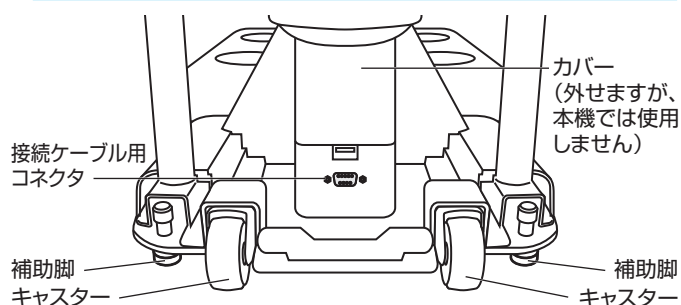
AC コード



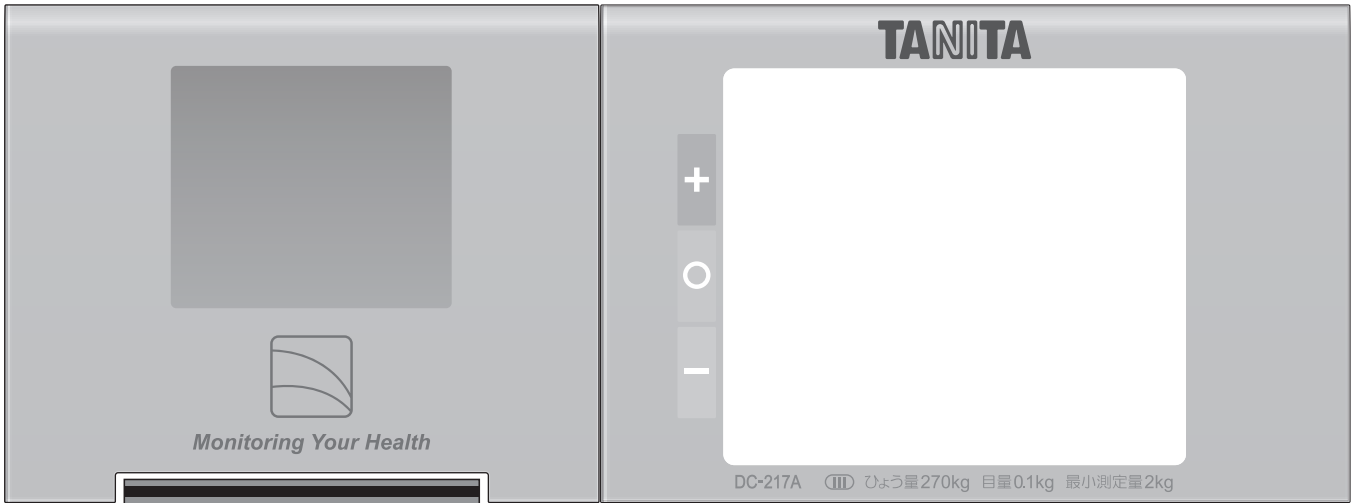
ロール紙

SD
メモリーカード

測定台背面



画面とボタン



ボタンの意味

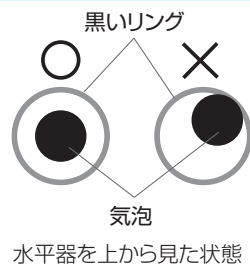
	電源をON/OFFにする。
	紙送りする。 (P.9)
	色々な機能を設定する。 (P.10)
	ゼロリセットする。
	着衣量を設定する。
	測定モードを選択する。 (P.24,26)
	入力した値を確定する。

	ボタンを押すごとに、結果表示が切り替わります。 (P.19,22)		
	体脂肪表示(%と量) (P.19,22)		
	BMI表示 (P.19,22)		
	筋肉量表示 (P.19,22)		
	内臓脂肪レベル表示 (P.19)		基礎代謝量表示 (P.19)
体型 ● スタンダード アスリート	体型で「スタンダード」と「アスリート」のどちらが選択されたかを表示します。		
性別 ● 男性 女性	性別で「男性または女性」が選択されたかどうかを表示します。		
年齢 ● 6 - 99歳	年齢は6歳から99歳までの範囲で入力できます。		
体重 ● 測定	体重を測定します。		
身長 ● 90.0 - 249.9cm (キー入力のみ)	測定は92.0cm～214.0cmの範囲で可能です。入力は90.0cm～249.9cmの範囲で可能です。		

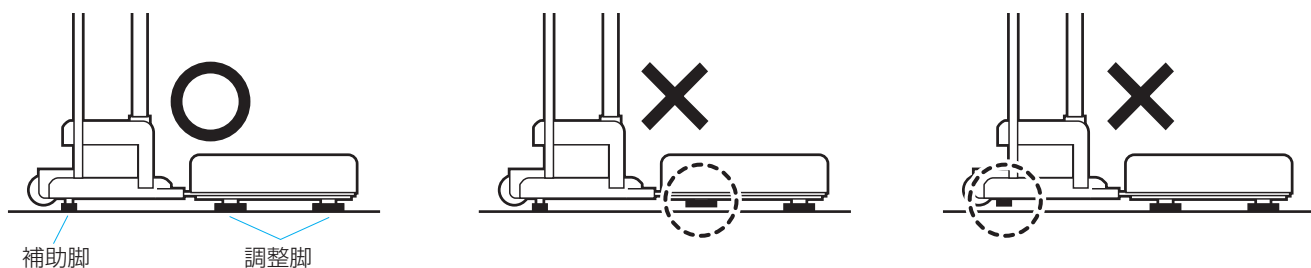
各部の名前と接続の手順

水平の確認

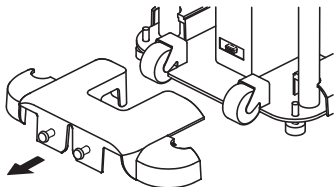
- 正確に測定するために、本機はできるだけ水平に設置してください。
- 調整脚（4箇所）を回転させ、水平器の気泡が中央に来るように調節してください。



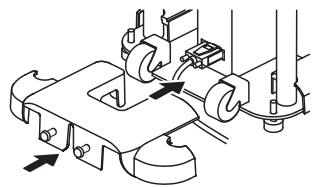
- 4箇所の調整脚および2ヶ所の補助脚が浮かないように調整してください。



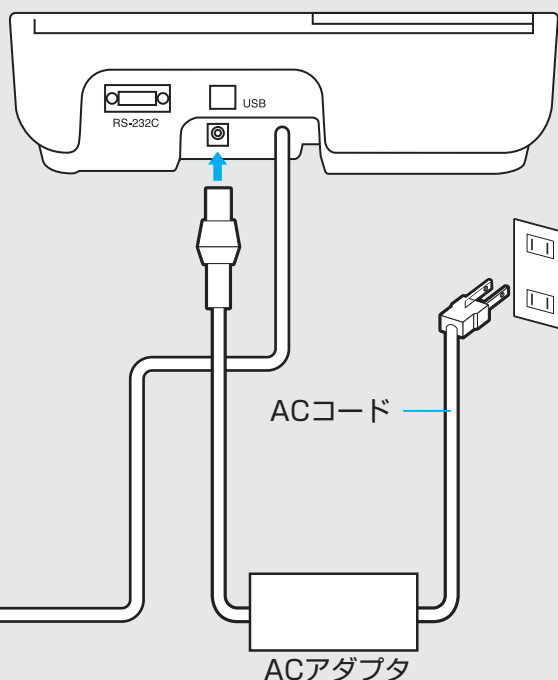
2箇所のネジを回し、カバーを外します



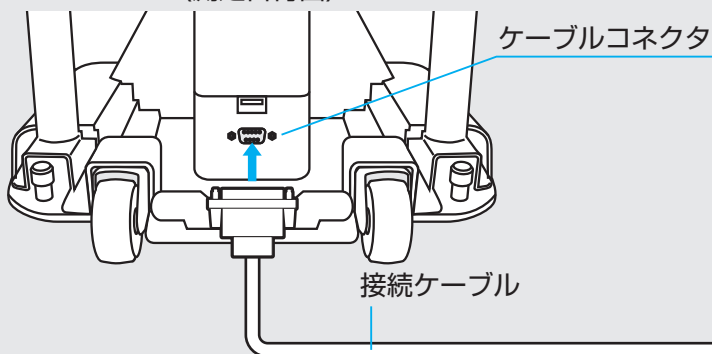
ケーブル接続後は、カバーを取り付けます。



〈コントローラー背面〉



〈測定台背面〉



■測定台とコントローラーの接続

- 1.測定台とコントローラーを接続ケーブルで接続してください。
- 2.ACアダプタとACコードを接続し、ACアダプタをコントローラーのジャックに差し込んでください。
- 3.ACコードのプラグ側をコンセントに差し込んでください。

⚠ 警告

■感電の原因となることがありますので、濡れた手でプラグを抜き差ししないでください。

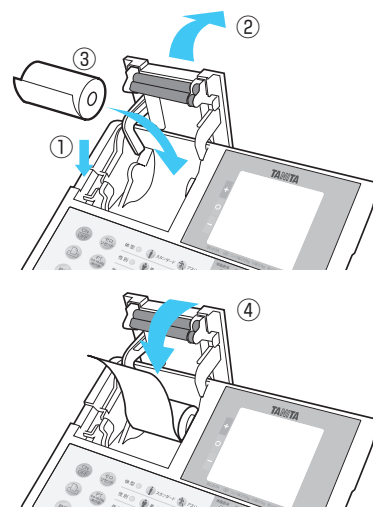
プリント用ロール紙のセット / SDメモリーカードのセット

※画面のイラストは、各種の設定に応じて一部異なります。



よく使用まよえに

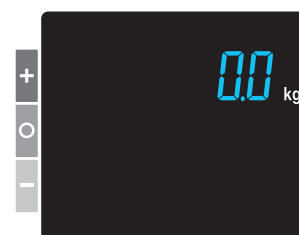
プリント用ロール紙のセット


- ①電源Offの状態、
コントローラ左側面のレバーを押します。
- ②プリンタカバーを開けます。
- ③ロール紙をセットします。
プリント用ロール紙は、接着糊を剥がし、
約10cmほど引き出してください。
- ④プリンタカバーを戻します。

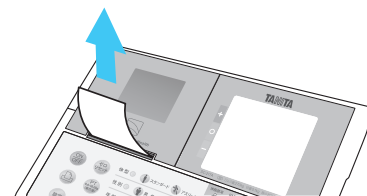


- 2  を押し、電源を入れます。

全点灯表示後、
 が表示されます。
プリンタカバーが開いた状態で電源を入れると
 が表示されます (P.33)。



- 3  を押します。
ロール紙が自動で切れ、セットが完了します。
オートカット設定を「無」に設定している場合は、
オートカットは機能しません (P.11)。



SDメモリーカードのセット

- 1 電源Offの状態、ロゴ面を上にして
SDメモリーカードをスロットに差し込みます。
SDメモリーカードを入れる方向に注意してください。



- 2  を押し、電源を入れます。

- 3 SDメモリーカードを認識すると、画面の左上
に右の図のようなマークが表示されます。

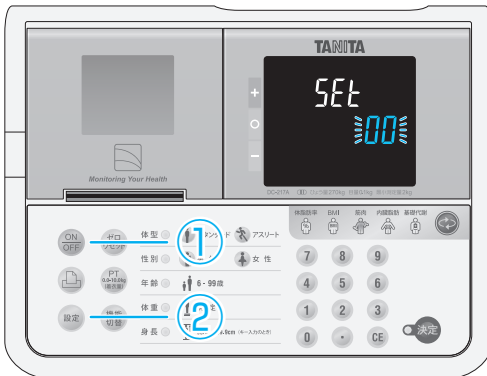
SDメモリーカードの破損を避けるため、SDメモリーカードの
挿入や取り外しは必ず電源を切った状態で行ってください。



いろいろな設定

◆入力を間違えた場合は⇒ **CE** で戻ります

設定開始

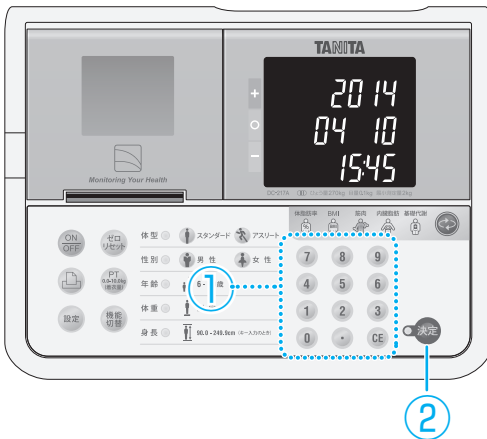


- 1 ①で電源を入れます。00kgを表示します。
- 2 ②の設定を押すと、SEt00が表示され、設定モードになります。

設定項目内容

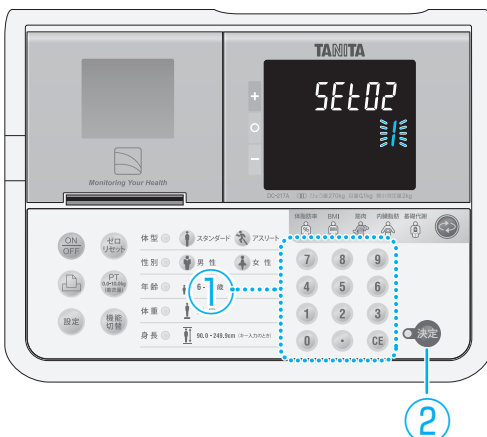
設定番号	設定内容	入力可能数字	出荷時設定
SEt 1	日時の設定		
SEt 2	プリント枚数	0, 1, 2, 3	1
SEt 4	プリンタのオートカット	0 oFF, 1 on	1 on
SEt 5	ブザー音	0 oFF, 1 on	1 on
SEt 6	成人簡易測定モード設定	0 oFF, 1 on	0 oFF
SEt 7	ID番号設定	0 oFF, 1 on	0 oFF
SEt 9	アスリート選択設定	0 oFF, 1 on	1 on
SEt 11	入力時の自動確定時間	0 ~ 9	0
SEt 20	印刷パターン設定(通常/短縮)	1, 2	1
SEt 21	自動終了設定	0 oFF, 1 on	0 oFF
SEt 44	身長体重計のBMI/ローレル選択	1, 2	1

日時の設定



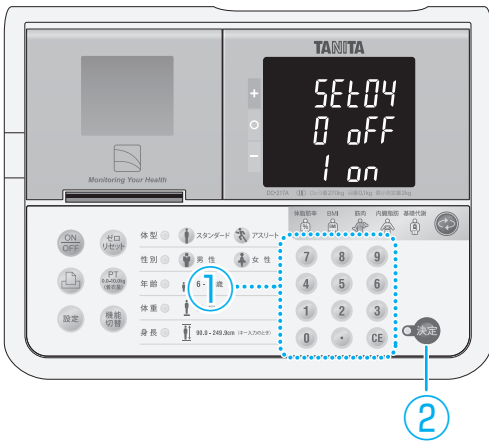
- 1 ①で「1」を選択します。
- 2 ②で決定します。
- 3 ①で日時を入力します。
例)2014年4月10日15時45分 → 1404101545
- 4 ②で決定します。

プリント枚数



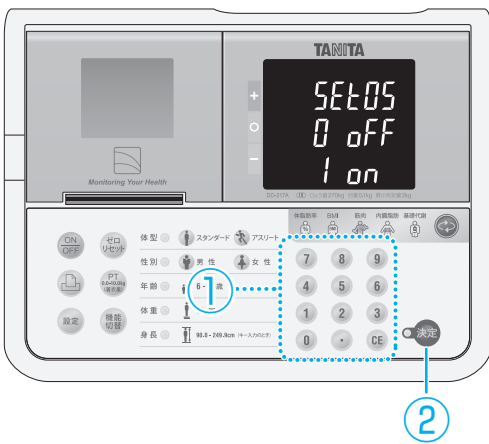
- 1 ①で「2」を選択します。
- 2 ②で決定します。
- 3 ①で枚数を入力します。(0~3)
- 4 ②で決定します。

プリンタのオートカットの有無(印刷後に用紙を自動的にカットする)



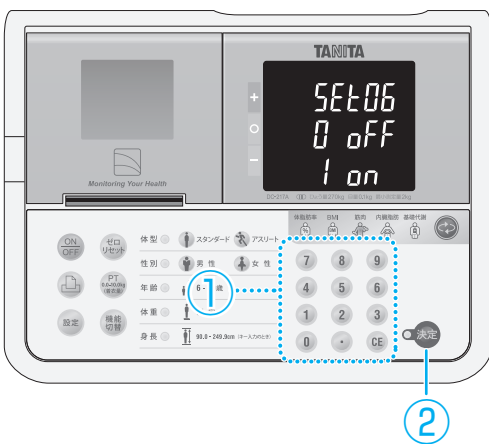
- 1 ①で「4」を選択します。
- 2 ②で決定します。
- 3 ①で有無を設定します。(1⇨on、0⇨oFF)
- 4 ②で決定します。

ブザー音の有無



- 1 ①で「5」を選択します。
- 2 ②で決定します。
- 3 ①で有無を設定します。(1⇨on、0⇨oFF)
- 4 ②で決定します。

成人簡易測定モードの有無(☞ P.20)

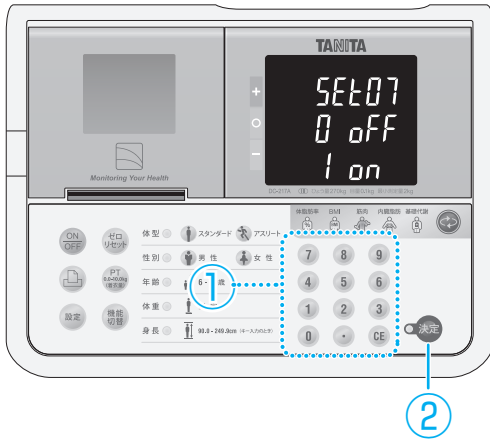


- 1 ①で「6」を選択します。
- 2 ②で決定します。
- 3 ①で有無を設定します。(1⇨on、0⇨oFF)
- 4 ②で決定します。

いろいろな設定 (つづき)

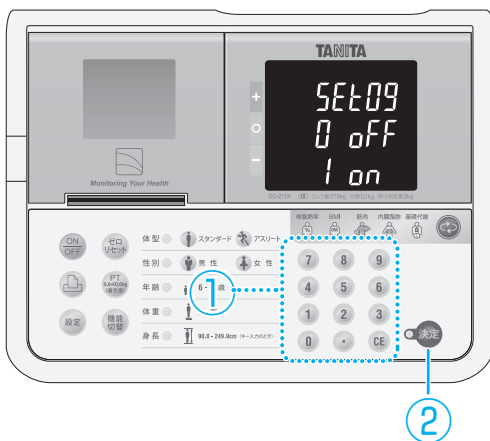
◆入力を間違えた場合は⇒ **CE** で戻ります

ID番号の有無(☞ P.17)



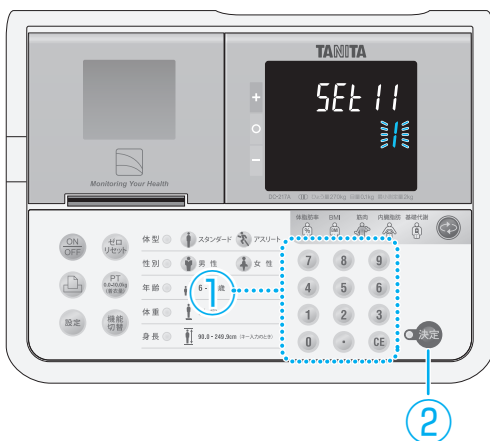
- ①で「7」を選択します。
- ②で決定します。
- ①で有無を設定します。(1⇒on、0⇒OFF)
- ②で決定します。

アスリート選択の有無(体組成測定時☞ P.17)



- ①で「9」を選択します。
- ②で決定します。
- ①で有無を設定します。(1⇒on、0⇒OFF)
- ②で決定します。

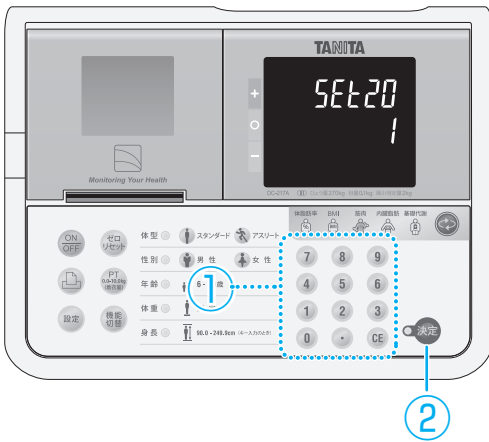
入力時の自動確定時間(各設定時に数値入力後、**決定**を押さずに自動的に入力値を確定する機能)



- ①で「11」を選択します。
- ②で決定します。
- ①で秒数を設定します。(0～9)
- ②で決定します。

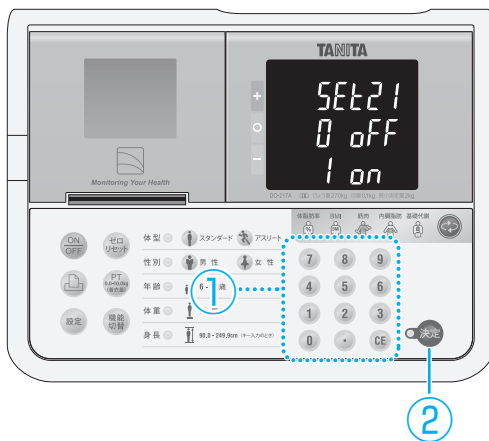
・1～9秒に設定した場合:各設定時に数値を入力し、設定した秒数が経過すると自動的に数値が確定します。
・0秒に設定した場合:各設定時に数値を入力し、**決定**を押すと数値が確定します。

印刷パターンの設定 (☞ P.15)



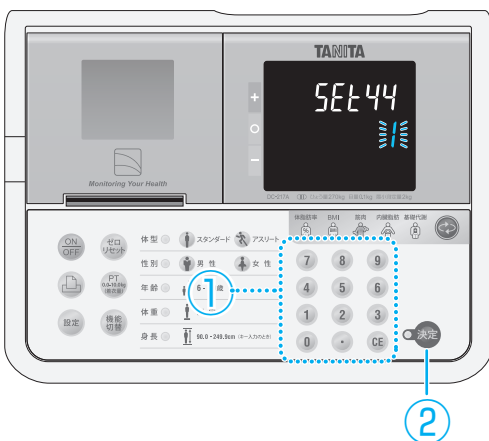
- 1 ①で「20」を選択します。
- 2 ②で決定します。
- 3 ①で印刷パターンを設定します。
(1⇨通常、2⇨短縮)
- 4 ②で決定します。

自動終了の有無(測定後、測定台から降りた際に、自動的に次の測定に進む機能)



- 1 ①で「21」を選択します。
- 2 ②で決定します。
- 3 ①で有無を設定します。(1⇨on、0⇨OFF)
onに設定した場合、自動的に次の測定に進みます。
- 4 ②で決定します。

身長体重計モード時のBMI／ローレル指数選択



- 1 ①で「44」を選択します。
- 2 ②で決定します。
- 3 ①で項目を設定します (☞ P.28)。
(1⇨BMI、2⇨ローレル指数)
- 4 ②で決定します。

いろいろな設定 (つづき)

プリント項目内容一覧

- ・各測定モード、設定内容により、下表の内容が印字されます。
- ・身長体組成計モードにおける通常印刷時は、一部の項目に関して設定により印字を消すことが可能です(☞P.16)。

【プリント項目プリセット内容一覧】

印字項目	身長体組成計モード 通常印刷時				身長体組成計モード 短縮印刷時				身長体重計 モード	体重計 モード
	成人簡易 測定	スタンダード	アスリート	小児	成人簡易 測定	スタンダード	アスリート	小児		
ロゴ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
カテゴリーネーム	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
機種番号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
日時	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
氏名	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
ID	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
体型		○	○			○	○			
性別	○	○	○	○	○	○	○	○		
年齢		○	○	○		○	○	○		
着衣量	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
身長(結果)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
体重	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
体脂肪率	○	○	○	○	○	○	○	○		
脂肪量	○	○	○	○						
除脂肪量	○	○	○	○						
筋肉量	○	○	○	○						
体水分量	○	○	○	○						
推定骨量	○	○	○	○						
基礎代謝量		○	○							
内臓脂肪レベル		○	○							
脚点		○	○							
BMI	○	○	○		○	○	○		※1	
ローレル指数				○				○	※1	
標準体重		○		○						
肥満度		○		○						
標準範囲		○	○	○						
体脂肪率グラフ		○	○	○						
BMIグラフ	○	○	○							
内臓脂肪レベル		○	○							
筋肉量グラフ		○	○							
基礎代謝レベル		○	○							
脚点グラフ		○	○							
体型判定		○	○							
その他の情報	○	○	○	○	○	○	○	○		

○…印字項目

※1…設定44に従い、どちらか1つが印刷される(☞P.13)

身長体組成計モード 通常印刷の場合

カテゴリーネーム

氏名

必要に応じて手書きでご記入ください。

体重

測定した体重です。

脂肪量

からだの脂肪分だけの重さを表したものです。

筋肉量

脂肪量と骨塩量を除く組織量のことです。
本機で表示される筋肉量は、骨格筋、平滑筋
(内臓など)と体水分量を含んだ値です。

推定骨量

骨全体に含まれる骨塩量を意味します。

脚点

脚点(脚部筋肉量点数)とは、体重に占める脚の筋肉
量の割合が理想的とされる値と比較して、今のあなた
の割合がどの程度なのか点数で表示したものです。

※17歳以下は表示されません。

標準体重

BMIが22になる値を標準体重としています。

肥満度

$\frac{(\text{体重}) - (\text{標準体重})}{(\text{標準体重})} \times 100$ で計算した値です。

その他の情報

リアクタンス/レジスタンス情報が表示されます。
(測定結果の判定を左右するものではありません)。

TANITA	
体組成計	
DC-217 A	
2014/04/01 (火) 16:37	
氏名	
入力項目	
ID	0000000000000001
体型モード	スタンダード
性別	男性
年齢	30 才
着衣量 (PT)	1.0 kg
測定結果	
身長	177.0 cm
体重	63.2 kg
体脂肪率	14.2 %
脂肪量	9.0 kg
除脂肪量	54.2 kg
筋肉量	51.4 kg
体水分量	32.5 kg
推定骨量	2.8 kg
基礎代謝量	1514 kcal
内臓脂肪レベル	5
脚点	105 点
BMI	21.3
標準体重	65.2 kg
肥満度	-3.1 %
体脂肪標準範囲	
11.0 ~ 21.9 %	
6.7 ~ 15.2 %	
判定	
◇体脂肪率	
やせ 標準 軽肥満 肥満	
◇BMI	
やせ 標準 肥満1 肥満2	
◇内臓脂肪レベル	
標準 やや過剰 過剰	
◇筋肉量	
少 平均 多	
◇基礎代謝レベル	
燃えにくい 標準 燃えやすい	
◇脚点	
低 やや低 良	
◇体脂肪率と筋肉量による体型判定	
☆標準☆	
◇その他の情報	
433.5	493.4
43.5	26.7

ロゴ

ID

ID有に設定するとプリントされます
(初期設定値はID無です)。

体脂肪率

体重に対して脂肪がどれだけであるかを示したものです。

除脂肪量

体重から脂肪の重さを除いた、脂肪以外の部分(筋肉、水分、骨
など)の重さです。

体水分量

からだの水分量のこと、血液やリンパ液、細胞間液、細胞内
液などからなります。

基礎代謝量

本機では基礎代謝基準値の年代ごとの平均値と統計的分布に
基づいて基礎代謝を「燃えにくい-標準-燃えやすい」で表示
します。

※参考/厚生労働省「日本人の栄養所要量」

※17歳以下は表示されません。

内臓脂肪レベル

内臓脂肪は腹筋の内側についた脂肪のこと、見た目ではわ
かりにくいものです。内臓脂肪レベルの推移を長期的にとら
え、健康管理にお役立てください。

※17歳以下は表示されません。

BMI

「体重(kg) / 身長(m)²」で計算されます。疾病が少ないのは
「22」とされています。

※標準値はスタンダードモード用のものです。アスリートの場合
は標準値は参考としてください。なお、17歳以下の方は標準
値は体脂肪率以外表示されません。17歳以下の筋肉量、体
水分量、推定骨量は参考値としてください。

使
い
か
た

身長体組成計モード 短縮印刷の場合

TANITA	
体組成計	
DC-217 A	
2014/04/01 (火) 16:37	
氏名	
入力項目	
ID	0000000000000001
体型モード	スタンダード
性別	男性
年齢	30 才
着衣量 (PT)	1.0 kg
測定結果	
身長	177.0 cm
体重	63.2 kg
体脂肪率	14.2 %
BMI	21.3
◇その他の情報	
433.5	493.4
43.5	26.7

身長体重計モード の場合

TANITA	
体組成計	
DC-217 A	
2014/04/01 (火) 16:37	
氏名	
入力項目	
ID	0000000000000001
着衣量 (PT)	1.0 kg
測定結果	
身長	177.0 cm
体重	63.2 kg
BMI	21.3

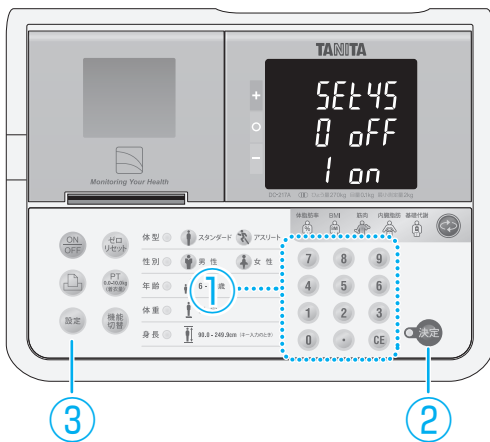
体重計モード の場合

TANITA	
体組成計	
DC-217 A	
2014/04/01 (火) 16:37	
氏名	
入力項目	
ID	0000000000000001
着衣量 (PT)	1.0 kg
測定結果	
体重	63.2 kg

いろいろな設定 (つづき)

◆入力を間違えた場合は⇒ **CE** で戻ります

印刷項目の選択



- 1 ①で下表より任意の数字を選択します。
(45～67)
- 2 ②で決定します。
- 3 ①で有無を設定します。(1⇒on、0⇒oFF)
- 4 ②で決定します。
- 5 各種設定が終了し、
③を押すと設定モードは終了します。

設定項目内容

設定番号	設定内容	入力可能数字	設定番号	設定内容	入力可能数字
SEt 45	脂肪量印刷	0 oFF, 1 on	SEt 57	肥満度の印刷	0 oFF, 1 on
SEt 46	除脂肪量印刷	0 oFF, 1 on	SEt 58	体脂肪率適正範囲印刷	0 oFF, 1 on
SEt 47	筋肉量印刷	0 oFF, 1 on	SEt 60	体脂肪率グラフ印刷	0 oFF, 1 on
SEt 48	体水分量印刷	0 oFF, 1 on	SEt 61	BMIグラフ印刷	0 oFF, 1 on
SEt 49	推定骨量印刷	0 oFF, 1 on	SEt 62	内臓脂肪レベルグラフ印刷	0 oFF, 1 on
SEt 50	基礎代謝量印刷	0 oFF, 1 on	SEt 63	筋肉量レベルグラフ印刷	0 oFF, 1 on
SEt 52	内臓脂肪レベル印刷	0 oFF, 1 on	SEt 64	基礎代謝レベルグラフ印刷	0 oFF, 1 on
SEt 53	脚点印刷	0 oFF, 1 on	SEt 65	脚点レベルグラフ印刷	0 oFF, 1 on
SEt 54	BMI印刷	0 oFF, 1 on	SEt 66	体型判定印刷	0 oFF, 1 on
SEt 55	ローレル指数の印刷	0 oFF, 1 on	SEt 67	インピーダンス印刷	0 oFF, 1 on
SEt 56	標準体重の印刷	0 oFF, 1 on			

設定45～67は、印刷項目の設定になります。

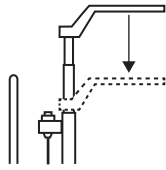
印刷パターンで通常印刷が選択されているとき、これらの設定で、個々の印刷をon/oFFできます。

印刷パターンで短縮印刷が選択されているとき、これらの設定は反映されません。

はかりかた 体組成計として使う



強制

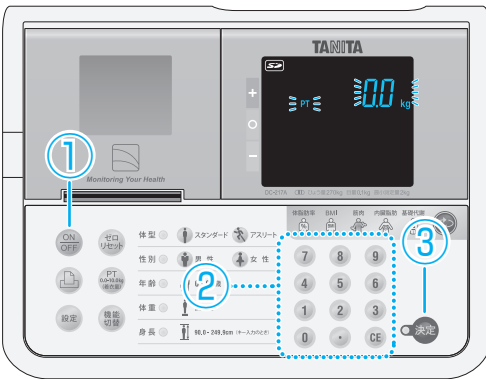


電源を入れる前に、カーソルを一番下まで格納してください。

身長計が初期化されません。Error HEIghTが表示された場合、カーソルが下まで下がっているかご確認ください。

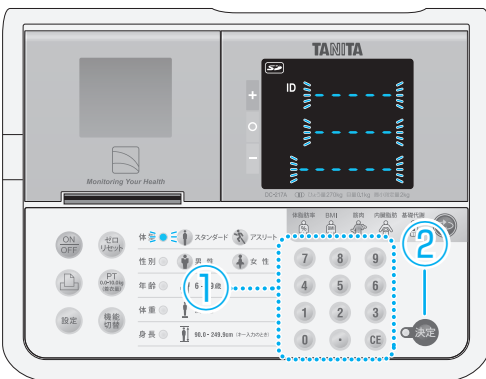
CE を押し、1つ前のステップに戻ります。「入力時の自動確定時間」(P.12)に応じて、自動的にステップが進みます。

着衣量の設定



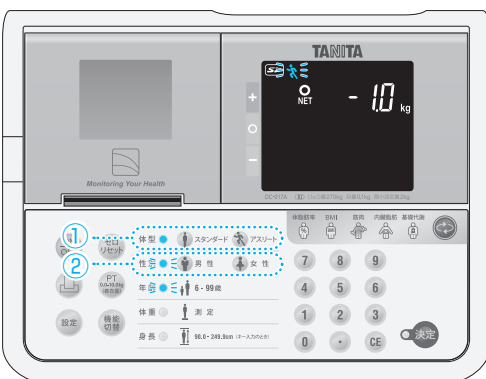
- 1 ①で電源を入れます。
カーソルを邪魔にならない位置まで移動します。
- 2 ②で着衣量を入力します。(0.0~10.0kg)
- 3 ③で決定します。
着衣量を入力中には「PT」が表示され、
確定すると「NET」が表示されます。

ID番号の設定



- 1 ①で ID番号を入力します。(16桁まで)
 - ・「ID番号の有無」(P.12)がOFFの場合は表示されません。
 - ・16桁まで入力でき、途中で「決定」を押すと確定されます。
 - ・測定ごとに1つ繰り上がります。任意の番号を入力することもでき、その場合次の測定者はその番号から1つ繰り上がります。
- 2 ②で決定します。⇒「体型」が点滅します。
・「----」で決定すると「体型」に進みます。

体型／性別の設定



- 1 ①体型を選択します。⇒「性別」が点滅します。
「アスリート選択の有無」がOFFの場合、
体型の選択はスキップします。(P.12)
- 2 ②性別を選択します。⇒「年齢」が点滅します。
体型選択の前に測定台に乗り、
先に体重測定を行う事も可能です。

アスリートについて

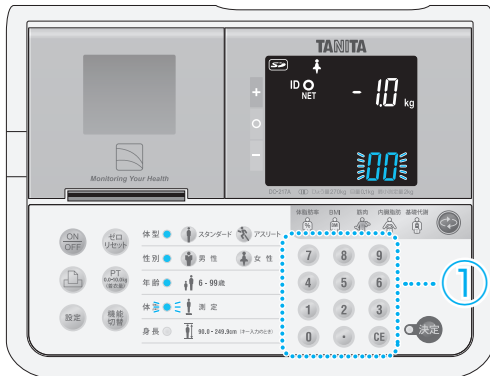
18才以上で次の条件に当てはまる方は「アスリート」を選択し、参考値としての測定をお勧め致します。

- ・1週間に12時間以上のトレーニングを行っている方。
- ・体育会やスポーツ事業団に所属し、競技会などを目指している方。
- ・ボディビルダーのように筋肉量が多くなるようなトレーニングを行っている方。
- ・プロスポーツ選手。

※「体型」で「アスリート」を選択した場合でも、年齢が17才以下の場合は自動的に「スタンダード」に変更されます。

はかりかた 体組成計として使う (つづき)

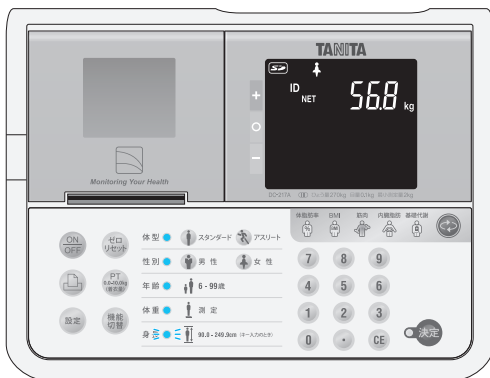
年齢の設定



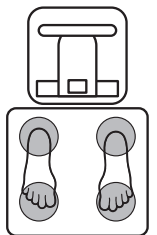
- ①で年齢を入力します。(6~99)
⇒「体重」が点滅します。

体重／体組成の測定

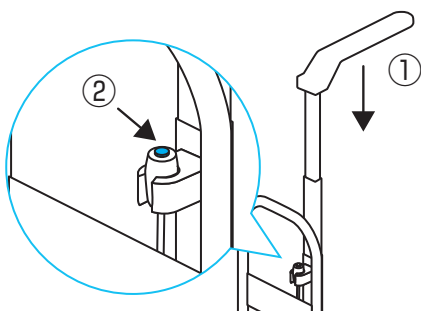
身長測定が終了するまで、測定台から降りないでください。



- 1 素足で、電極板に合わせて乗ります。
- 2 体組成を測定します。
表示が順次変わります。
⇒「身長」が点滅します。

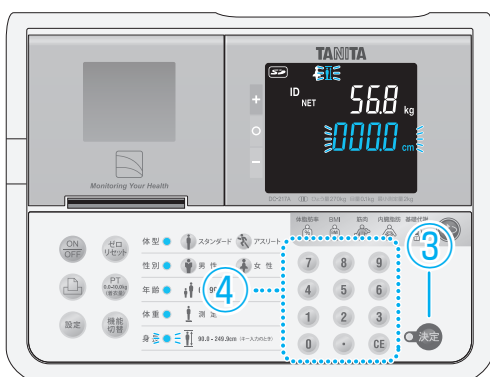


身長の設定



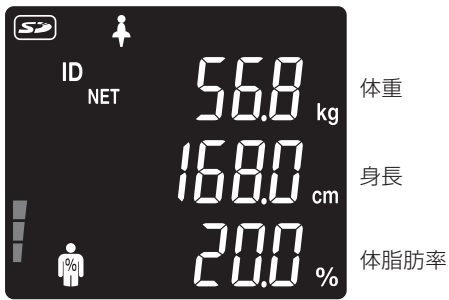
- 1 カーソル(①)を頭の上に合わせます。
身長計の支柱に、よりかからないように注意してください。
- 2 ②または③を押します。

身長は、測定せず数字で入力することもできます。



- 1 ④で身長を入力します。(90.0~249.9cm)
- 2 ③で決定します。

身長計で測定できる範囲と、キー入力できる範囲は異なります。
身長測定範囲外の場合、キー入力してください。(P.7)



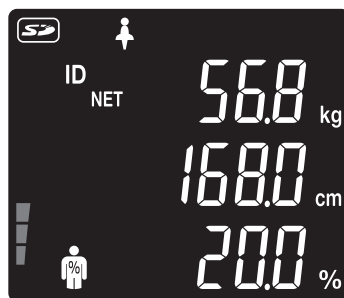
3 測定結果を表示します。

⇒自動的にプリントされます。

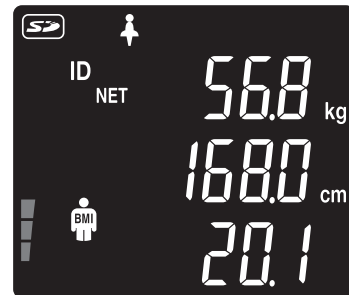
「プリント枚数」の設定が0枚以外に設定されている場合。

- ・測定結果表示中に、**CE**を押すと、表示される内容が順次変わります。
- ・測定台から降りる、または**決定**を押すと初期画面に戻ります。
- ・測定台から降りても測定結果を表示するように設定することもできます(☞P.13「自動終了の有無」をoFFにする)。

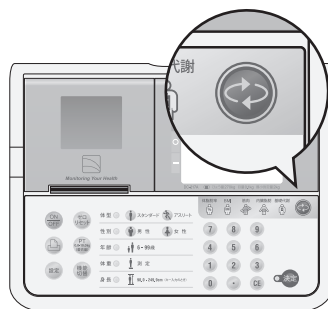
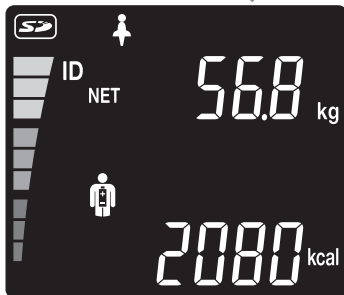
1.体脂肪率



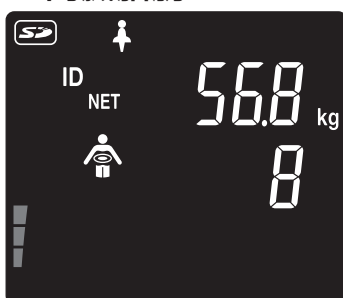
2.BMI



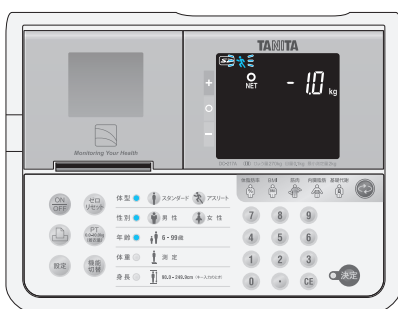
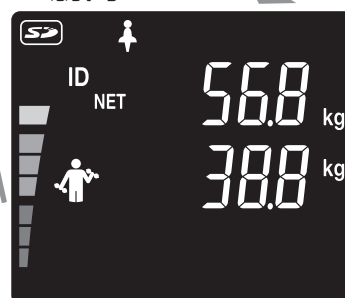
5.基礎代謝



4.内臓脂肪



3.筋肉量



4 測定台から降りてください。 次の測定に進みます。

「自動終了の有無」がoFFの場合(☞P.13)、測定台から降りても次の測定に進みません。

●**決定** または ●**CE**を押してください。

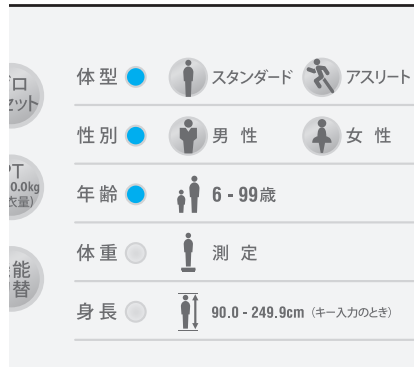
はかりかた 成人簡易測定モードで使う

入力項目を省く事で、集団測定をスピーディに行えます。
(成人簡易測定モードの設定をONにする。☞ P.11 参照)

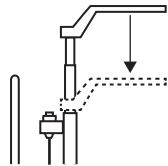
体型⇒スタンダードに固定されます。
(LED点灯)

性別⇒前回の選択内容を保持します。
(変更は可能です)
(LED点灯)

年齢⇒成人に固定されます。
(LED点灯)



強制

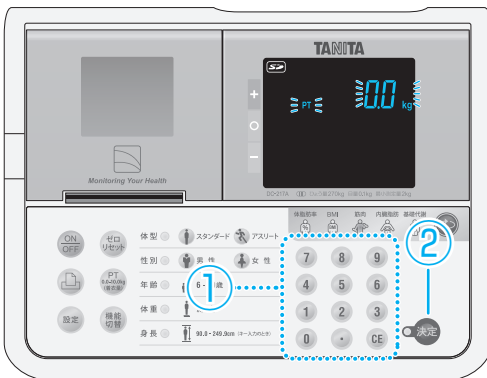


電源を入れる前に、カーソルを一番下まで格納してください。

身長計が初期化されません。Error HEIghTが表示された場合、カーソルが下まで下がっているかご確認ください。

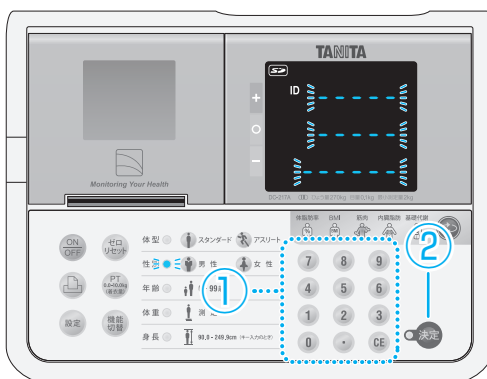
CE を押すと、1つ前のステップに戻ります。「入力時の自動確定時間」(☞ P.12)に応じて、自動的にステップが進みます。

着衣量の設定



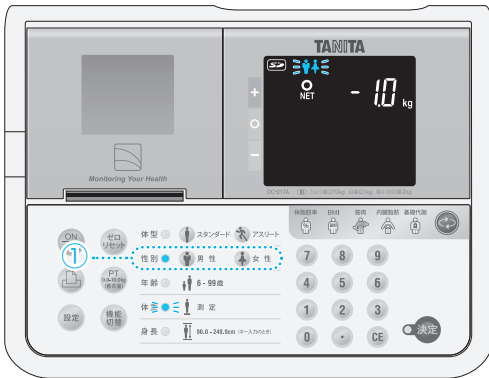
- 1 ①で着衣量を入力します。(0.0~10.0kg)
- 2 ②で決定します。

ID番号の設定



- 1 ①で ID番号を入力します。(16桁まで)
 - ・「ID番号の有無」(☞ P.12)がOFFの場合は表示されません。
 - ・16桁まで入力でき、途中で●決定を押すと確定されます。
 - ・測定ごとに1つ繰り上がります。任意の番号を入力することもでき、その場合次の測定者はその番号から1つ繰り上がります。
- 2 ②で決定します。⇨「性別」が点滅します。

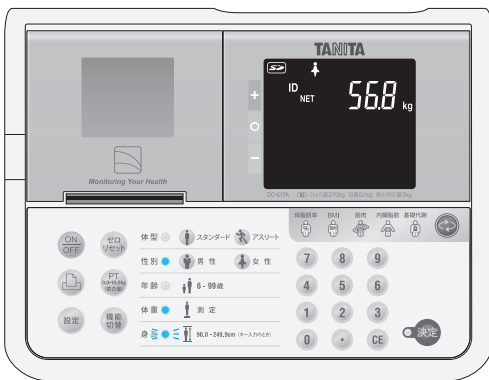
性別の設定



- ①で性別を選択します。
⇒「体重」が点滅します。

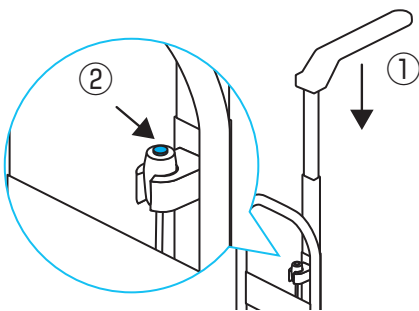
体重／体組成の測定

身長測定が終了するまで、測定台から降りないでください。



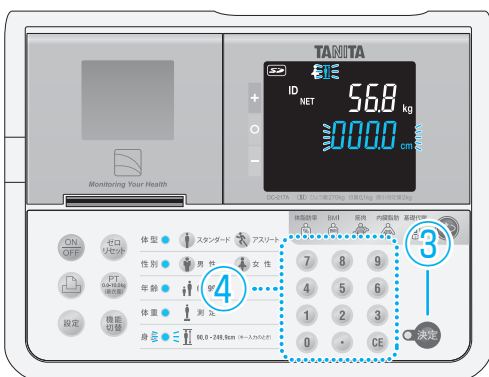
- カーソルを邪魔にならない位置まで上げ、素足で電極板に合わせて乗ります。
- 体組成を測定します。表示が順次変わります。
⇒「身長」が点滅します。

身長測定



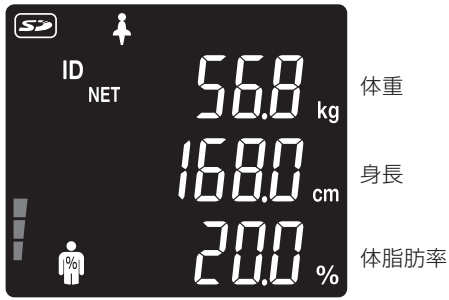
- カーソル(①)を頭の上に合わせます。
身長計の支柱に、よりかからないように注意してください。
- ②または③を押します。

身長は、測定せず数字で入力することもできます。



- ④で身長を入力します。(90.0~249.9cm)
- ③で決定します。

身長計で測定できる範囲と、ボタンで入力できる範囲は異なります。
身長測定範囲外の場合、ボタンで手入力してください。



3 測定結果を表示します。

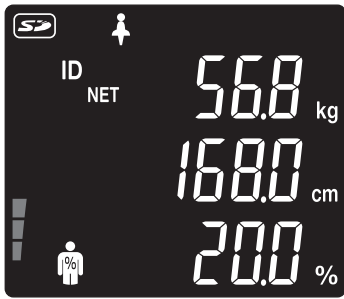
⇒自動的にプリントされます。

「プリント枚数」の設定が0枚以外に設定されている場合。

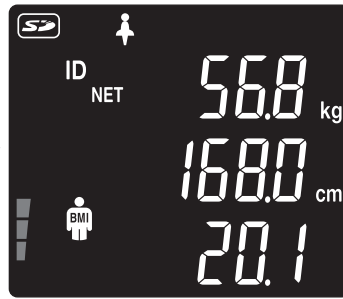
- ・測定結果表示中に、 を押すと、表示される内容が順次変わります。
- ・測定台から降りる、または を押すと初期画面に戻ります。
- ・測定台から降りても測定結果を表示するよう設定することもできます(☞ P.13「自動終了の有無」)。

使いかた

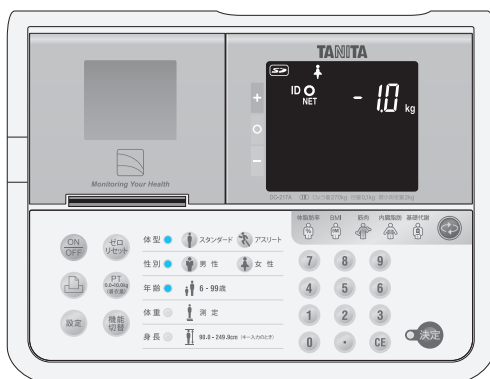
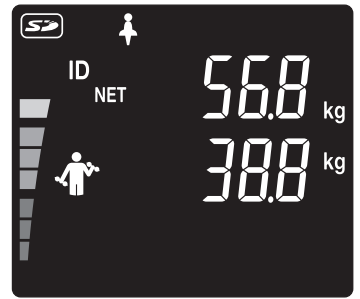
1.体脂肪率



2.BMI



3.筋肉量



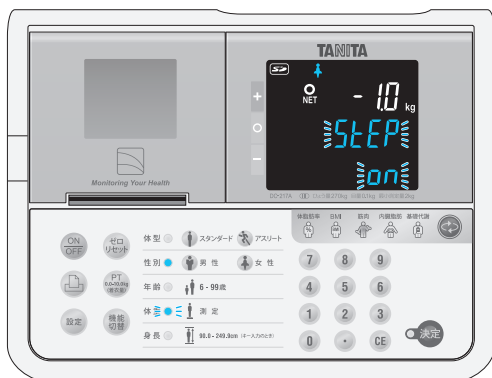
4 測定台から降りてください。 次の測定に進みます。

「自動終了の有無」がOFFの場合(☞ P.13)、
測定台から降りても次の測定に進みません。

または を押してください。

2人目以降の測定方法

設定の確認



1

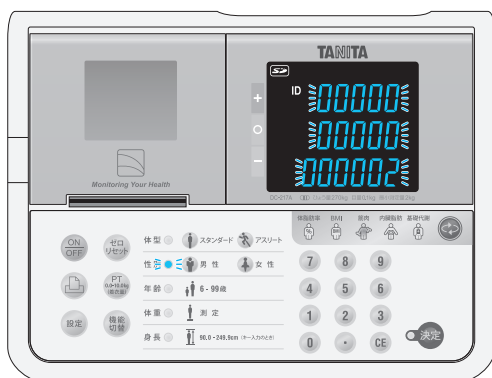
設定を確認します。

- ・性別は前回の選択内容を保持します。

♂、♀ を押すと、性別を選択できます。
体重/体組成の測定に進みます(☞ P.21)。

- ・ **CE** を押すとID番号の確認画面に戻ります。

ID番号の確認



1

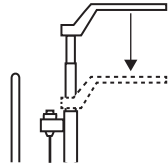
ID番号を入力します。(16桁まで)

- ・「ID番号の有無」(☞ P.12)がOFFの場合は表示されません。
- ・測定ごとに1つ繰り上がります。任意の番号を入力することもでき、その場合次の測定者はその番号から1つ繰り上がります。
- ・16桁まで入力でき、途中で決定を押すと確定されます。

はかりかた 身長体重計として使う



強制

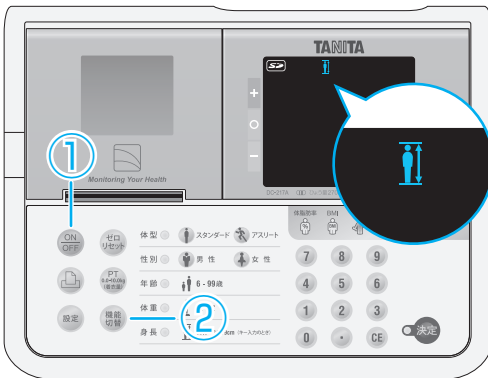


電源を入れる前に、カーソルを一番下まで格納してください。

身長計が初期化されません。Error HEIghTが表示された場合、カーソルが下まで下がっているかご確認ください。

CE を押すと、1つ前のステップに戻ります。「入力時の自動確定時間」(P.12)に応じて、自動的にステップが進みます。


モード切替



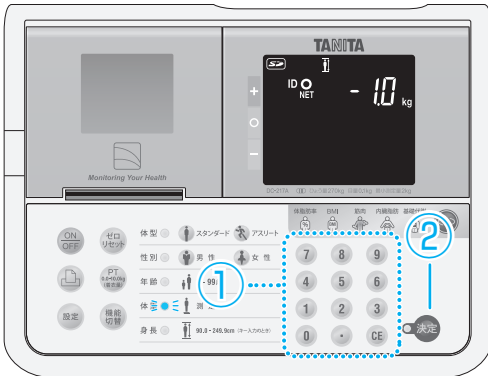
1

ON/OFF (1) で電源を入れます。

2

機能切替 (2) を押します。
身長体重計モードになります。
画面に  が点灯します。

着衣の重さ入力



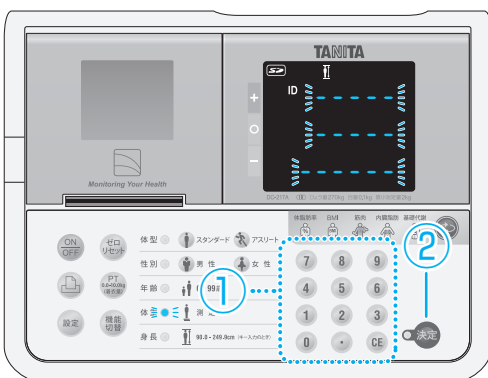
1

(1) で着衣の重さを入力します。(0.0~10.0kg)

2

(2) で決定します。

ID番号の設定



1

(1) でID番号を入力します。(16桁まで)

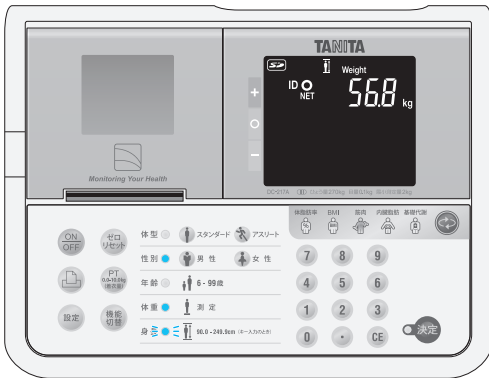
- ・「IDの有無」(P.12)がOFFの場合は表示されません。
- ・16桁まで入力でき、途中で決定を押すと確定されます。
- ・測定ごとに1つ繰り上がります。
任意の番号を入力することもでき、その場合次の測定者はその番号から1つ繰り上がります。

2

(2) で決定します。

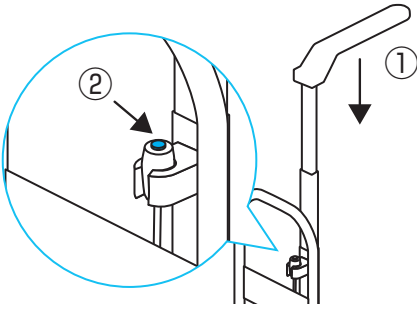
体重をはかる

身長測定が終了するまで、測定台から降りないでください。



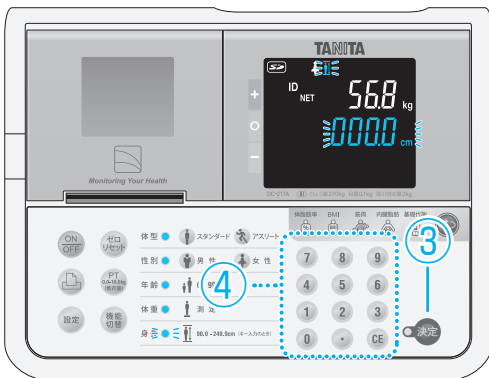
- 1 カーソルを邪魔にならない位置まで上げ、測定台に乗ります。
- 2 体重が安定すると左の画面に変わります。

身長の測定



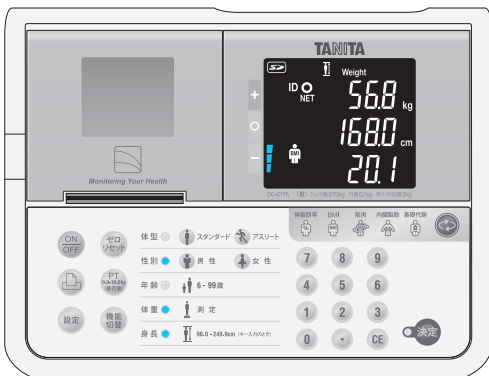
- 1 カーソル(①)を頭の上に合わせます。
- 2 ②または③を押します。

身長は、測定せず数字で入力することもできます。



- 1 ④で身長を入力します。(90.0~249.9cm)
- 2 ③で決定します。

測定結果



- 1 測定台から降りてください。次の測定に進みます。

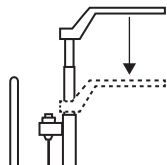
「自動終了の有無」がOFFの場合(☞ P.13)、測定台から降りても次の測定に進みません。

●決定 または ●CE を押してください。

はかりかた 体重計として使う



強制

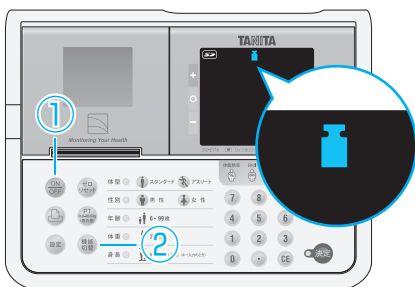



電源を入れる前に、カーソルを一番下まで格納してください。

身長計が初期化されません。Error HEIgHtが表示された場合、カーソルが下まで下がっているかご確認ください。

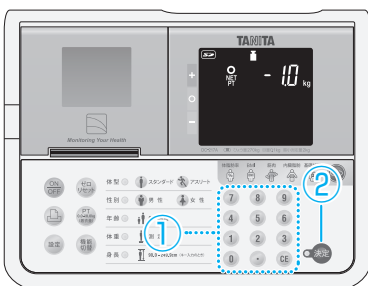
CE を押すと、1つ前のステップに戻ります。「入力時の自動確定時間」(P.12)に応じて、自動的にステップが進みます。

モード切替



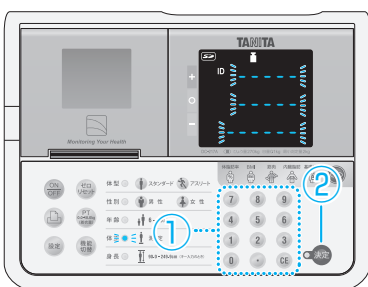
- 1 ON/OFF (①)で電源を入れます。
カーソルを邪魔にならない位置まで移動します。
- 2 機能切替 (②)を2回押します。体重計モードになります。
画面に  が点灯します。

着衣量の設定



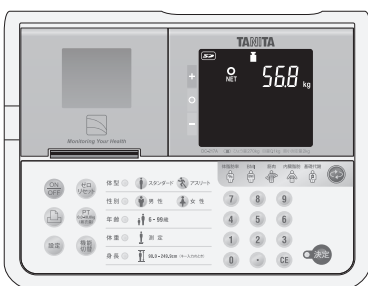
- 1 ①で着衣量を入力します。(0.0~10.0kg)
- 2 ②で決定します。

ID番号の設定



- 1 ①でID番号を入力します。(16桁まで)
 - ・「IDの有無」(P.12)がOFFの場合は表示されません。
 - ・16桁まで入力でき、途中で決定を押すと確定されます。
 - ・測定ごとに1つ繰り上がります。任意の番号を入力することもでき、その場合次の測定者はその番号から1つ繰り上がります。
- 2 ②で決定します。

体重をはかる



- 1 測定台に乗ります。
- 2 体重が安定すると左の画面に変わります。
- 3 測定台から降りてください。次の測定に進みます。
「自動終了の有無」がOFFの場合(P.13)、測定台から降りても次の測定に進みません。
●決定 または CE を押してください。

データ出力／データ保存

データ出力

USBまたはRS-232Cポート経由で測定結果を出力する

測定完了後、結果がパソコンに出力されます(☞ P.34)。
各データはカンマ(,)で区切られています。

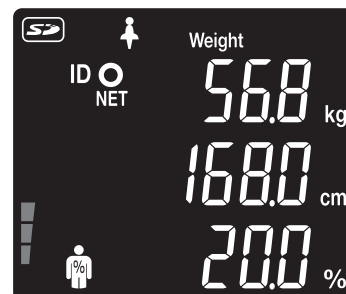
データ保存

測定結果のデータを保存する

測定完了後、結果はSDメモリーカードに保存されます。

有効なSDメモリーカードを挿入すると  アイコンが表示されます。

その日ごとに新しいCSVファイルがSDメモリーカードに作成されます。



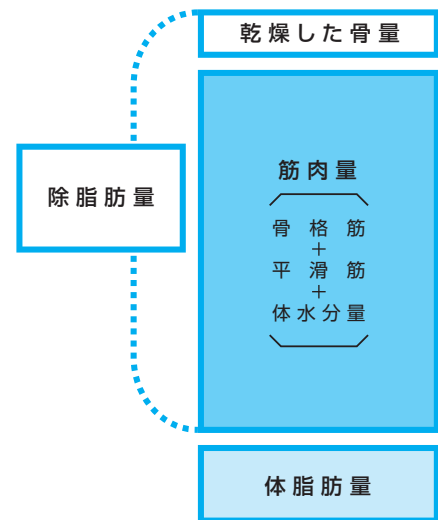
作成ファイルは、ファイル名として以下に示すような測定日時を使います。
"YYYYMMDD"(Y=年、M=月、D=日)

画面にエラー表示「SD-F」が出た場合、SDメモリーカードに十分なスペースがないことを示します。1GBのSDメモリーカードに約30,000回の測定結果(体組成計モード)を保存することができます。

- ・データ保存中や読み込み中にSDメモリーカードを抜かないでください。
- ・SDメモリーカードがデータ保存中や読み込み中には、主電源を切らないでください。
- ・付属のSDメモリーカードはお試用です。
パソコンによってはご利用いただけない場合がございます。

■ 筋肉量とは

筋肉は姿勢を保ったり、心臓を動かしたりしている組織です。体温を保ったり、体を動かしたりするためのエネルギーを作る工場という大切な役割もあります。
本機で表示される筋肉量は、骨格筋、平滑筋(内臓など)と水分量を含んだ値です。



全身筋肉スコア判定表

バーグラフ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
内容	少					平均						多				
筋肉レベル	-4	-3	-2	-1	0	+1	+2	+3	+4							

■ 骨量とは

骨全体に含まれるミネラルの量、すなわちカルシウムの量を意味します。正しくは「骨塩量」といいますが、タニタでは親しみやすいように一般的に用いられている「骨量」という表示をしています。骨は何も変化しないように見えますが、実は活発な新陳代謝をくり返しています。そして体が必要とするカルシウムを供給したり、常に新しい骨をつくり出したりしているのです。骨は筋肉との関係が強い組織です。痩せすぎや運動不足は骨量減少につながります。適度な運動と食事によって筋肉と骨を一緒に維持・増進しましょう。

■ 推定骨量のめやす

最も骨量が多いと言われている20-40才での推定骨量を体重別に算出した結果です。

(タニタ体重科学研究所調べ)

男性	体重		
推定骨量平均値(kg)	60kg未満	60~70kg未満	75kg以上
	2.5	2.9	3.2
女性	体重		
推定骨量平均値(kg)	45kg未満	45~60kg未満	60kg以上
	1.8	2.2	2.5

※以下の方は正しい値が出ない可能性がありますので、あくまでも参考値としてみてください。

- 骨密度の低い骨粗鬆症患者
- 高齢者、更年期もしくは閉経した女性
- 性ホルモンの投与を受けている方
- 妊娠中、授乳中の女性
- 成長期の子供

※推定骨量は、除脂肪量(脂肪以外の組織)との相関関係をもとに統計的に推定した値です。骨の硬さ、強さ、骨折の危険を直接推定するものではありません。骨に関してご心配な方は、専門の医師へ相談されることをお勧めします。

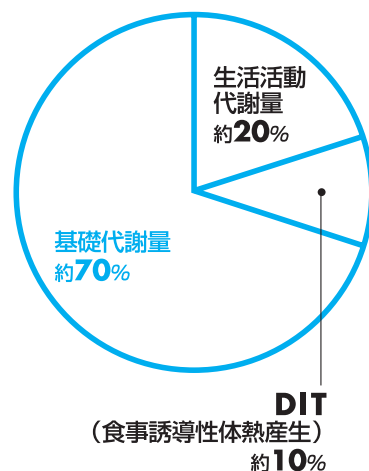
■基礎代謝判定について

基礎代謝とは、生きていくために最低限必要なエネルギーのこと。基礎代謝量が多い人は脂肪が燃えやすく肥満になりにくいと言われていいます。また、基礎代謝量が少ない人は脂肪が燃えにくく、太りやすいと言われています。

年齢 (才)	男 性		女 性	
	基礎代謝標準値 (kcal/kg/日)	基礎代謝量 (kcal/日)	基礎代謝標準値 (kcal/kg/日)	基礎代謝量 (kcal/日)
18~29	24.0	1510	22.1	1120
30~49	22.3	1530	21.7	1150
50~69	21.5	1400	20.7	1110
70以上	21.5	1280	20.7	1010

日本人の食事摂取基準 2010年版

1日の総消費エネルギー量の内訳
参考/厚生労働省「日本人の栄養所要量」より



基礎代謝判定表

バーグラフ	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
内容	燃えにくい(筋肉量少ない)					標準						燃えやすい(筋肉量多い)				

■内臓脂肪レベルの判定基準

内臓脂肪レベル(判定)を上手に使うには、内臓脂肪レベルの推移を長期的に捉え、健康管理にお役立てください。

レベル	標準	やや過剰	過剰
判定の捉え方	今のところ心配ありません。これからもバランスのよい食事や適度な運動を維持しましょう。	適度な運動を心がけ、カロリー制限を行い、適正体重に向けて減量をはかりましょう。	積極的な運動や食事制限による減量が必要です。医学的な診断については、医師にご相談ください。

本機で測定した内臓脂肪レベルについて

- 体脂肪率が低い方でも、内臓脂肪レベルが高い場合もあります。
- 医学的な診断については、医師にご相談ください。

■ 脚点(脚部筋肉量点数)とは・・・

脚点(脚部筋肉量点数)とは、体重に占める理想的な脚部筋肉量の割合と比較し、現在の状態を点数で表示したものです。脚の筋肉量が減少すると、足もとがふらついて転倒したり、歩く速度が低下して日常生活に支障が生じやすくなります。本機は、体重に占める脚部筋肉量の割合によって「脚点」を表示しています。下の表を参考にして、ご自身の脚点を把握しましょう。

脚点	脚点の判定内容	コメント
50~79 点	低い	<p>体重に対する脚部筋肉量の割合が少ないです。 日々の生活の中では転倒に気をつけ、無理のない範囲で少しずつ運動をして、筋肉量を増やしていきましょう。</p>
80~89 点	やや低い	<p>体重に対する脚部筋肉量の割合が減少しつつあり、筋力の低下が生じています。 がんばって運動を続けることで脚点アップにつながります。</p>
90~150 点	良い	<p>体重に対する脚部筋肉量の割合が十分であるといえます。 脚部筋肉量は何もしなければ自然と減少するので、運動を継続することが大切です。</p>

※脚点の範囲は50~150点です。

■ 体型判定

体脂肪率と筋肉量を考慮した体型判定が行えます。体重は軽くても体脂肪率の高い人は「肥満」や「かくれ肥満」と評価されます。

※17才以下の設定で測定した場合、この項目は表示・印字されません。

〈体脂肪率と筋肉量による体型判定〉

体脂肪率判定	肥満 軽肥満	かくれ肥満型	肥満型	かた太り型						
	+標準 -標準	運動不足型	標準	筋肉質						
	やせ	やせ型	細身筋肉質	筋肉質						
		-4	-3	-2	-1	0	+1	+2	+3	+4
		少なめ			平均的			多め		
筋肉量スコア*										

※身長に対してどのくらいの筋肉量があるか計算し区分けしたものです。

故障かな!?

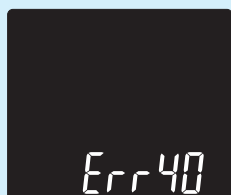
■修理を依頼される前に確認してください。

症 状

ご確認ください

はかりかた

インピーダンス
測定エラー



- 素足で測定する。
- 足の裏が乾燥しているときは、電極部にスポイトで約0.5mlの水を垂らしてから測定する。
- 設定の入力内容、または測定前の入力内容を確認する。

ゼロ点異常



- 電源を切り、測定台に乗っているものをおろしてから、電源を入れ直して測定をやり直す。

体重値が安定しない

- 振動がある場所に設置していませんか？
- 測定台がかたむいていませんか？
⇒水平にしてください。(P.8)
- 測定台の隙間に物がはさまっていませんか？
⇒はさまっている物を取り除いてください。

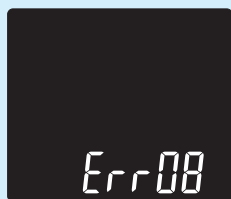
電源を入れても
何も表示しない

- 電源が正しく接続されているか確認する。

----- が
表示される

- 測定する重量が、測ることのできる範囲をこえています。






コント
ローラー



が表示される

- 測定台とコントローラーが正しく接続されているか確認する。

必要なとき

症状		ご確認ください
プリンタ	プリント用ロール紙紙切れ 	<ul style="list-style-type: none"> ● プリント用ロール紙が入っていません。 ⇒ 用紙を補給してください(☞ P.9)。 ⇒ プリンタを使用しない場合は、CE を押し、プリント枚数の設定をやり直してください(☞ P.10)。
	プリンタカバーオープン 	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタカバーが開いています。 ⇒ きちんと閉じてください。 ⇒ プリンタ用紙が斜めになっていないかご確認ください。
	紙がでてこない	設定を確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> ● 『プリント枚数を決定する』でプリント枚数が0になっていませんか? ⇒ 1~3を選択する(☞ P.10)。 ● プリンタが故障している可能性があります。 ⇒ お買い求め先にご連絡ください。
	紙はでてくるが、印字されない	<ul style="list-style-type: none"> ● プリント用紙が裏になっていませんか? ⇒ 正しくセットする(☞ P.9)。 ● プリンタが故障している可能性があります。 ⇒ お買い求め先にご連絡ください。
SDメモリーカード		<ul style="list-style-type: none"> ● SDメモリーカードの容量が不足しています。 ⇒ SDメモリーカード内のデータを移動・削除してください。
		<ul style="list-style-type: none"> ● SDメモリーカードがライトプロテクトされています。 ⇒ SDメモリーカードのプロテクト(ロック)を解除してください。
		<ul style="list-style-type: none"> ● SDメモリーカードが故障しています。 ⇒ 新しいSDメモリーカードに交換してください。

必要なとき

お知らせ

- 前記以外のエラー表示が出た場合は、一度電源を切り、再度測定してください。
何度も同じエラー表示が出る場合は弊社お客様サービス相談室までご連絡ください。

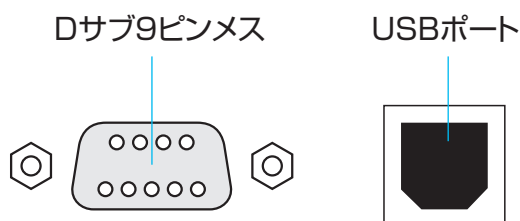
パソコンと接続するとき

■仕様

通信規格	EIA RS-232C準拠
通信方式	調歩同期式
信号速度	9600bps
データビット長	8ビット
パリティ	なし(NONE)
ストップビット	1ビット
フロー制御	なし

お知らせ

- 本体背面にRS-232Cポート:Dサブ9ピン(メス)とUSBポート:Bタイプ・4ピン(メス)が付いています。
- パソコンと接続する場合は、それぞれに合わせたケーブルで接続してください。
- ケーブルは付属していませんので、別途お買い求めください。
RS-232C : ストレート Dサブ9ピン(オス)-Dサブ9ピン(メス)
USB : Aタイプ 4ピン(オス)-Bタイプ 4ピン(オス)
※1.1、2.0規格どちらでも可。



⚠注意

- USBポートより通信する場合は、ご使用のパソコンによってはUSBドライバのインストールが必要となる場合があります。
USBドライバは、タニタホームページよりダウンロードできます。
→ <http://www.tanita.co.jp> お客様サポート(ユーザーサポート)
- USBポートとPCを接続した場合、RS-232Cポートから出力ができません。

■送信データ

送信データは、受信側(パソコン等)の状態にかかわらず測定直後に出力されます。このため測定以前に受信側が、常に受信可能な状態になっている必要があります。詳しくは、別紙「シリアル出力説明書」をタニタホームページ(<http://www.tanita.co.jp>)よりダウンロードしてご確認ください。

●PCモードで使用する場合は、別紙「PCモード説明書」をタニタホームページ(<http://www.tanita.co.jp>)よりダウンロードしてご確認ください。

※PCモードとは、パソコン側より個人データを送信し、測定結果を受信できるモードのことです。

(1).出力データフォーマット

測定データは、下記のようなフォーマットで出力されます。

●各データはカンマ(,)で区切られます。

●ターミネーター(データの最後)は、CR(ASCIIコード ^{ゼロ}0DH)、LF(ASCIIコード ^{ゼロ}0AH)です。

以下は参考資料であり、実際はここに記載されていないデータも出力されます。

また、一部、桁数を省略しております。

全身データ

型番	IDナンバー		日付		時間		
M0	XXXXXX	ID	XXXXXXXXXX	Da	yy/mm/dd	TI	hh:mm
体型	性別	年齢		身長			
Bt	0,2	GE	0または1	AG	XX	Hm	XXX.X
着衣量(風袋量)	体重	体脂肪率		脂肪量			
Pt	XX.XX	Wk	XXX.XX(XXX.X)	FW	XX.X	fW	XXX.XX(XXX.X)
除脂肪量	筋肉量	全身筋肉スコア		推定骨量			
MW	XXX.XX(XXX.X)	mW	XXX.XX(XXX.X)	sW	1~16	bW	XXX.XX
体水分量	BMI	標準体重		肥満度			
wW	XXX.XX(XXX.X)	MI	XXX.X	Sw	XXX.X	OV	XXX.X
内臓脂肪レベル	脚点	基礎代謝量		基礎代謝判定			
IF	1~59	LP	XXX	rB	XXXX	rJ	1~16

SDメモリーカードについて

本機でSDメモリーカードをご使用の場合は、以下の点にご注意ください。

- ・SDメモリーカードに記録されたデータの破損、消失については、故障や損害の内容、原因に関わらず当社はいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。
- ・一部のSDメモリーカードは、ご使用になれない場合があります。全てのメーカーの全てのSDメモリーカードに対して100%動作保証することはできかねます。あらかじめご了承ください。
- ・SDメモリーカードは、本機の電源が切れている時に抜き差しを行ってください。
- ・本機にSDメモリーカードを入れる時には、正しい向きで、奥までしっかりと差し込んでください。
- ・SDメモリーカードの残容量が十分にあることを確認してご使用ください。
- ・本機に入れるSDメモリーカードには、関係の無いデータ(ファイルやフォルダ)は入れないでください。大事なデータが破損する恐れがあります。
- ・SDメモリーカードを入れる前に、LOCK(書込み禁止)になっていない事を確認してください。
- ・SDメモリーカードの表面にラベル等貼らないでください。機器内部で剥がれると取り出せなくなり、故障する恐れがあります。

お知らせ

- 本機は地球の重力差を補正し使用地域にあわせて正しい測定結果が得られるように調整されています。
 - ⇒本機に貼ってある「重力加速度シール」の番号で示される地域以外ではご使用にならないでください。(計量法)
 - 引越し等により、使用できる地域以外に移動する場合は、お買い求め先にご連絡ください。

使用地域番号	使用できる地域	重力加速度(m/s ²)
(1)	釧路市、北見市、網走市、留萌市、稚内市、紋別市、根室市、宗谷総合振興局管内、留萌振興局管内、オホーツク総合振興局管内、根室振興局管内、釧路総合振興局管内	9.804~9.807
(2)	札幌市、小樽市、旭川市、夕張市、岩見沢市、美瑛市、芦別市、江別市、赤平市、士別市、名寄市、三笠市、千歳市、滝川市、砂川市、歌志内市、深川市、富良野市、恵庭市、石狩市、北広島市、石狩振興局管内、後志総合振興局管内、上川総合振興局管内、空知総合振興局管内	9.804~9.806
(3)	函館市、室蘭市、帯広市、苫小牧市、登別市、伊達市、北斗市、渡島総合振興局管内、檜山振興局管内、胆振総合振興局管内、日高振興局管内、十勝総合振興局管内	9.803~9.806
(4)	青森県	9.802~9.804
(5)	岩手県、秋田県	9.800~9.804
(6)	宮城県、山形県	9.799~9.802
(7)	福島県、茨城県、新潟県	9.798~9.801
(8)	栃木県、富山県、石川県	9.797~9.800
(9)	群馬県、埼玉県、千葉県、東京都(八丈支庁管内、小笠原支庁管内を除く)、福井県、京都府、鳥取県、島根県	9.796~9.799
(10)	神奈川県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県	9.795~9.798
(11)	東京都(八丈支庁管内に限る)、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県	9.794~9.797
(12)	熊本県、宮崎県	9.794~9.796
(13)	鹿児島県(奄美市、大島郡を除く)	9.794~9.797
(14)	東京都(小笠原支庁管内に限る)	9.794~9.795
(15)	鹿児島県(奄美市、大島郡に限る)	9.791~9.794
(16)	沖縄県	9.789~9.792

製品仕様

名称		DC-217A 手動身長計付体組成計
体重測定部	計量方式	電気抵抗線式はかり
	ひょう量	270kg (風袋量を含む)
	目量 (最小表示)	0.1kg
	風袋引き量 (着衣量)	0.0~10.0kg (0.1kg単位)
	測定範囲	2.0~270.0kg (0.1kg単位)
身長測定部	測定	92.0~214.0cm
	手動入力	90.0~249.9cm
インピーダンス測定部	測定方式/判定基準	デュアル周波数BIA法/DXA法
	測定周波数	6.25kHz/50kHz
	測定電流	90 μ A以下
	電極材質	ステンレス
	測定範囲	150~1200 Ω (6.25kHz) / 150~1000 Ω (50kHz)

測定モード別 仕様		身長体組成計モード	身長体重計モード	体重計モード
入力項目	ID	0~999999999999999999		
	体型	スタンダード/アスリート	—	—
	性別	男性/女性	—	—
	年齢	6~99歳	—	—
	身長 (手動入力時)	90.0~249.9cm	—	—
出力項目	体重	2.0~270.0kg (0.1kg単位)		
	身長 (測定時)	92.0~214.0cm	—	—
	体脂肪率	3.0~75.0% (0.1%単位)	—	—
	脂肪量	0.1kg単位	—	—
	除脂肪量	0.1kg単位	—	—
	体水分量	0.1kg単位	—	—
	基礎代謝量	0~9999kcal/日	—	—
	BMI	0.1単位	—	—
	標準体重	0.1kg単位	—	—
	肥満度	0.1%単位	—	—
	筋肉量	0.1kg単位	—	—
	推定骨量	0.1kg単位	—	—
	内臓脂肪レベル	1~59レベル (1レベル単位)	—	—
	脚点	50~150点 (1点単位)	—	—
	判定/グラフ	体脂肪率/BMI/内臓脂肪 /筋肉量/基礎代謝/脚点 /体型判定	—	—
	インピーダンス	リアクタンス、レジスタンス	—	—

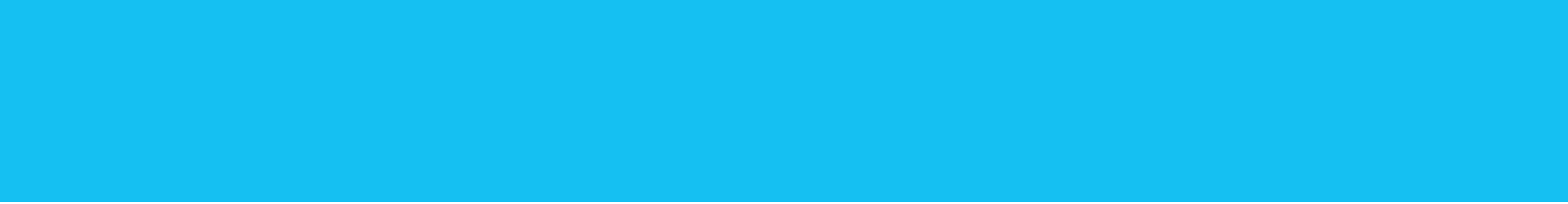
その他仕様

外部インターフェース	RS-232Cポート (Dサブ9ピン) 双方向/USBポート/SDカードスロット	
表示部	セグメントLCD	
入力方式	メンブレンスイッチ	
電源	ACアダプタ (DC12V 3A)	
消費電力	36W	
使用温度 ()内は保管温度	5~35 $^{\circ}$ C (-10~60 $^{\circ}$ C)	
本体質量	表示部	約1.5kg
	計測部	約18.5kg

必要なとき

MEMO

A series of horizontal dashed lines for writing.



A series of horizontal dashed lines spanning the width of the page, providing a template for writing.

アフターサービスについて

1、保証書について

保証書は、必ず「販売店名、購入日」等の記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

2、修理を依頼されるとき

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室へお電話にてご連絡の上、保証書を添えて本機をお送りください。お客様の個人情報、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないように、当社規定に基づき責任を持って管理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。修理によって本機の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3、ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

株式会社 **TANITA**

お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1

ホームページアドレス <http://www.tanita.co.jp>

お問い合わせ先

フリーダイヤル



0120-133821

携帯電話からはフリーダイヤルに繋がりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビダイヤル



0570-783551

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～18:00 (土・日・祝祭日は除く)

DC2177601(1)-2109OF